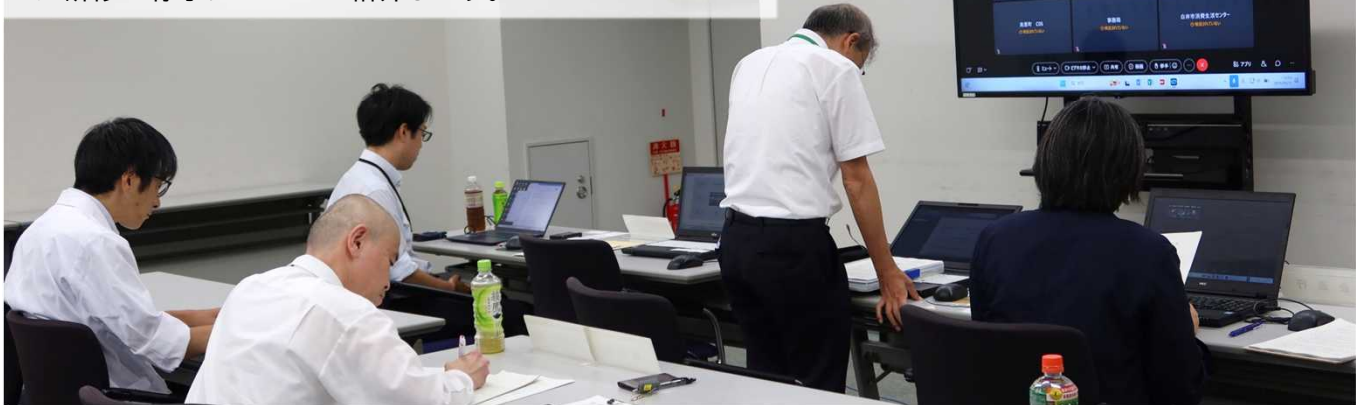


令和7年度地方公共団体職員等研修を開催しました

FAMICでは、消費者の方々から相談を受け付ける消費生活センターの相談員等を対象に、食品に係る商品知識、検査分析技術などに関する研修を毎年度実施しています。

今回は、2025(令和7)年9月にFAMIC本部で実施した研修の様子についてご紹介します。



○オンラインで初の開催

本部で開催する地方公共団体職員等研修は、例年、食品等に関する簡易検査などの実技を中心に、埼玉県さいたま市で実施してまいりました。

2025(令和7)年度は、相談員のみなさまの関心が高いテーマをより多くの相談員の方々に提供できるよう、初めての試みとして、オンライン形式で開催いたしました。



○研修の内容

研修では、国民生活センターから講師をお招きし、「最近の商品テストの事例」をテーマにご講義いただきました。

また、相談員の関心が高い「はちみつ」について、FAMIC職員から市販されている商品の特徴や最新機器による分析方法を紹介しました。

受講者からは、「最新の商品テストの事例を今後の啓発に活かしていきたい。」、「はちみつの表示ルールについて理解ができた。」などの感想が寄せられました。



研修で使用した各種はちみつ及びはちみつ加工品

FAMICでは、今後も食品の表示方法やJAS制度、農業生産資材の安全性の確保などの業務に関する知見について、講師派遣などを通じて情報提供していきます。